



交通救助対応訓練を実施



中消防署では、交通救助に関する知識および技術を向上させ、要救助者を安全かつ迅速に救出することを目的として、実際の車両を使用した交通救助対応（車両解体）訓練を実施しました。

訓練は、実車両を使用することで、保有する資器材の特性や有効性を再認識することができ、貴重な訓練となりました。

今後も複雑かつ多様化する災害から市民の皆様の安心、安全な暮らしを守るため日々訓練に励み、更なる市民サービスの向上を目指します。



車両構造説明



救出用資器材



フロントガラス切断



油圧開放器具取扱い